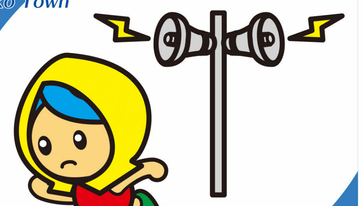
洪水ハザードマップ

Flood Hazard Map of Shirako Town

白子町



白子町シンボルキャラクター「げんき君」

わが家の防災メモ

家族が別々の場所にいるときに災害が発生した場合など、お互いの安否を確認できるように、あらかじめ避難所や緊急連絡先について話し合っておきましょう。

わが家の避難所 合言葉は、何かあったら○○○へ！

	避難所名	備考
指定避難所		
指定緊急避難場所		

家族・親族・知人の連絡先

氏名	電話番号	住所	備考	氏名	電話番号	住所	備考

白子町役場
〒299-4292
千葉県長生郡白子町関5074-2
TEL:0475-33-2111(代表)　FAX:0475-33-4132

発行:白子町役場　令和6年3月
制作:北海道地図株式会社

1 ハザードマップの活用法

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、ハザードマップを活用して自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー　必ず取り組みましょう！

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

●ハザードマップは浸水が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。ただし、着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

- いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地などにお住まいの方は、白子町役場からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい → 災害の危険があるので、原則として※、自宅の外に避難が必要です。（例外）

※浸水の危険があっても、
❶洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
❷浸水する深さよりも高いところにいる。
❸浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。
以上の全ての条件を満たす場合は自宅に留まり原内安全確保（在宅避難）をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

- いいえ → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？
  - はい → 警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう）
  - いいえ → 警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら、白子町役場が開設する指定避難所に避難しましょう。（避難所開設情報を確認しましょう）
- はい → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？
  - はい → 警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう）
  - いいえ → 警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、白子町役場が開設する指定避難所に避難しましょう。（避難所開設情報を確認しましょう）

各項目を参考にして平素から災害に備え安全を確保しましょう。

- 平素からの備え ➡ 2
- 梅雨時や台風接近時の備え ➡ 3
- 情報の収集 ➡ 4
- 浸水想定区域での留意点 ➡ 5

2 平素からの備え

自宅の災害リスクに応じて物心両面の備えをしましょう。
避難の必要がない場合も、停電や断水に備えましょう。

自助・共助・公助の連携

災害による被害を最小化するには、自助・共助・公助の連携が必要です。

自助「自分や家族で出来る防災活動」 自分/家族

- 3日分以上の飲料水や食料、生活必需品の備蓄（できれば1週間分）
  普段の生活の中での準備を！（例:ローリングストック法）
- 非常用持ち出し袋の準備
  貴重品や懐中電灯、非常食、救急用品など
- 家族会議を行う
  家族内の役割分担、連絡方法（災害用伝言ダイヤル171等）や避難場所（集合場所）の確認など
- 風水害に備えて家の周りや建物を確認
  屋根のはがれや窓の補強、家の周りの排水溝などを確認

「家庭での備蓄品と非常持ち出し品チェック」を参照　わが家の「マイ・タイムライン」を参照

共助「隣近所や地域での防災活動」 地域/自主防災組織/自治会

- 地域の防災点検
  公園・広場等の位置や危険箇所などの確認
- 自主防災組織の強化
  日頃から人の和を大切にした良好な近隣関係を築きましょう！
  防災訓練への参加、連携・協力体制の確認
- 避難行動要支援者(要配慮者)への配慮
  支援が必要な人の把握、支援体制づくり
- 避難所運営への協力
  物資等の配布、生活環境を良好に保つよう協力できる体制

公助「防災関係機関での防災活動」 行政など防災関係機関

- 防災関係機関の災害対策などを定めた地域防災計画の作成
- 避難場所の指定及び備蓄物資、資機材の整備
- 公共施設の耐震化
- 防災施設(防災行政無線、備蓄倉庫など)の整備
- 災害発生時の救助活動
- 電気、ガス、水道などのライフラインの応急対策
- 自助・共助の取組への支援
- 防災訓練の実施

3 梅雨時や台風接近時の備え

早期に情報を収集して身の回りの準備を確かめ、災害に備えましょう。

普段からどう行動するか決めておきましょう

- ▶行政が指定した避難所への立ち退き避難
- ▶安全な親戚・知人宅への立ち退き避難
  普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
  ※ハザードマップで安全かどうか確認しましょう。
- ▶行政が開設した安全なホテルへの立ち退き避難
  行政が開設したホテルを事前に確認しましょう。
  ※ハザードマップで安全かどうか確認しましょう。

▶屋内安全確保　「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- 条件1　家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない(入っていると…！)
  家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)：流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります。
  家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)：地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります。
- 条件2　浸水深より居室は高い
  3～4階／2階／1階／1階床下：5m～10m未満（3階床上浸水～4階軒下浸水）／3m～5m未満（2階床上～軒下浸水）／0.5m～3m未満（1階床上～軒下浸水）／0.5m未満（1階軒下浸水）
- 条件3　水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分(十分じゃないと…)
  水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります。

梅雨や台風が近づいてきたら

- ▶避難施設・安全な避難路の確認を
  自宅の最寄り避難施設とその場所、施設までの道順(避難路)を確認しましょう。また、家族の集合場所を事前に決めておいたり、避難路が安全に通行できるかを確認しておきましょう。
- ▶家のまわりを点検・整備
  梅雨や台風期の前には、家のまわりの排水溝が詰まっていないかや、トタンのめくれ、アンテナの安定性等を確認したり、風で吹き飛ばされる物の撤去等が必要です。日頃の点検も忘れずに行いましょう。
- ▶非常備蓄品・非常持ち出し品の事前点検
  いざという時のために、非常備蓄品や非常持ち出し品を準備しておきましょう。
  家庭での備蓄品と非常持ち出し品チェック
  を参考に、家族構成などを考えながら備蓄品等を点検し、不足分を補いましょう。
- ▶正確な情報収集と避難の準備
  テレビやラジオなどで最新の気象・災害情報を入手しましょう。
  雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的避難を開始しましょう。
  ※詳しくは 4 情報の収集 をご覧ください。
  インターネットやアプリも活用しよう！

4 情報の収集

災害に関する情報を継続的に収集してください。「警戒レベル 4」で危険な場所から必ず避難してください。

主要な情報ツール

その他の情報収集手段は「各種情報の収集手段」を参照

テレビ
「地デジ」による防災・災害情報の提供
※NHKデータ放送「dボタン」で確認

ラジオ
NHK第1:594kHz
NHK第2:693kHz
NHKFM:80.7MHz
ニッポン放送:1242kHz
bayfm:78.0MHz

防災行政無線
町では、防災行政無線の放送内容をメール配信サービスで配信しています。右記QRコードからメール配信した防災情報を確認できます。

白子町メール配信サービス

防災や生活情報をメールでお知らせします！

白子町から緊急性の高い情報や生活情報等をメールでお知らせします。有事の際に備えて住民の皆さんの登録をお願いします。

- ○防災情報
  災害情報や緊急情報、防災行政無線で放送した内容、J-ALERT（全国瞬時警報システム）に関する国民保護情報・津波情報などを配信します。
- ○生活情報
  町からのお知らせや、観光情報などを配信します。

※詳細は、左記QRコードの白子町メール配信サービス案内ページをご覧ください。

各種情報の収集手段　QRコードを読み取るか、検索してみましょう！

国土交通省

- ◆気象庁　防災情報　気象・地震・津波情報が入手できます。　気象庁　防災情報　検索
- ◆川の防災情報　河川の水位に関する情報を入手できます。　川の防災情報　検索

千葉県

- ◆千葉県 防災ポータルサイト　千葉県内の緊急ニュース、災害情報、天気、地震、交通運行情報等を見ることができます。また、大雨や洪水などの警報・地震や津波の情報などが届く、防災メールの配信も行っています。　千葉県防災ポータルサイト　検索
- ◆ちば防災メール　防災情報、気象情報等の情報アメールを配信します。　ちば防災メール　検索

白子町

- ◆白子町防災 X（旧ツイッター）　@shirako_bousai
- ◆白子町 LINE 公式アカウント　アカウント名：白子町　ID：@shirako.town　LINE のトークやメニュー機能を活用して各種情報を配信します。
- ◆白子町 防災情報　白子町の防災情報をお知らせします。　白子町　防災情報　検索
- ◆白子町 ホームページ　トップページに「緊急情報」を表示し、避難情報など の緊急情報をお知らせします。　白子町　検索

スマホアプリ

- ◆Yahoo! 防災速報　白子町の避難情報や気象情報、震度情報、地震情報等をプッシュ通知で受け取れます。
  ※無料アプリをダウンロードしてください。

指定公共機関

- ◆東京電力 停電・電線設備問い合わせ　0120-995-007　受付時間：平日9：00～17：00（日・祝日・年末年始を除く）　東京電力　停電　電線　検索
  東京電力では、サービスエリア内で発生している停電情報や雨雷情報の確認、自宅の電気のトラブル、電線の断線、樹木接触などの問い合わせを電話や WEB で受けています。
- ◆NTT不安全設備受付　0120-444-113　受付時間：24時間年中無休　NTT　不安全設備　検索
  NTT 東日本では、ケーブルの垂れ下がりなどの不安全設備の受付を電話や WEB で受けています。

災害用伝言ダイヤル171

- ◆自分の無事を知らせるために録音する
  伝言を録音する → 171 → 1 → 自宅の固定電話番号（市外局番から） → 1 → 「録音」する（30秒以内）
- ◆相手の無事を確認するために再生する
  伝言を再生する → 171 → 2 → 相手の固定電話番号（市外局番から） → 1 → 「再生」が始まる

避難警戒レベルに注意しましょう

テレビやラジオ、防災メールなどで発信される避難警戒レベルの情報を常に確認し、逃げ遅れを防ぎましょう。

災害の危険度	警戒レベル	住民がとるべき避難行動	避難情報と気象情報※1
高	警戒レベル5	すでに災害が発生しています　命を守るための最善の行動をとってください	緊急情報：緊急安全確保※2　気象情報：大雨特別警報　氾濫発生情報
		＜警戒レベル4までに必ず避難！＞	
災害の危険度	警戒レベル4	危険な場所から全員避難してください。（3 梅雨時や台風接近時の備え で決めた行動をとりましょう。）	避難情報：避難指示　気象情報：土砂災害警戒情報　氾濫危険情報
	警戒レベル3	危険な場所から高齢者等は避難しましょう。他の住民のみなさんは、避難の準備をしましょう。	避難情報：高齢者等避難※3　気象情報：大雨・洪水警報　氾濫警戒情報
	警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより自らの避難行動を確認	気象情報：大雨・洪水注意報　氾濫注意情報
低	警戒レベル1	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心がまえを高める	気象情報：早期注意情報(警報級の可能性)

＊身の危険を感じたときには警戒レベルに関わらず避難してください。また、必ずしも段階的にレベル1から順に発令されるとは限りません。
※1:避難情報は市町村が発令します。気象情報は気象庁が発表します。
※2:市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令される情報ではありません。
※3:高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

5 浸水想定区域での留意点

避難する場合の心得

- ▶ブレーカーを落とす　二次災害を防ぐ！
  避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とし、また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
- ▶助け合って避難を
  できる限り1人での避難は避けましょう。高齢者や子どもは避難に時間がかかる場合があり、早めの避難が必要です。家族だけではなく、近所の人の避難にも協力しましょう。
- ▶避難が遅れたら
  災害時、身に危険が迫っているが、安全な場所まで避難する時間がない場合、自宅や近くの建物の2階などへ緊急に避難しましょう（垂直避難）。
- ▶履物に注意！
  履物は、長靴は不可、ひもで締める運動靴を履きましょう。避難に備えて、すぐに取り出せるところに各自1足準備しましょう。
- ▶ペットと避難
  ペットと飼い主は行動を共にすることが原則ですが、避難所ではペットと一緒に生活できる設備が整っておりません。安全な場所にある親戚や友人の家に避難することや、車中での避難を想定し、日ごろからキャリーバッグやケージを準備しておいてください。
- ▶水の深さに注意！
  水深が腰までであるときには無理をしない。避難が出来ない場合には、高い所で救助を待ちましょう。
  ※要配慮者の方は水深が浅くても無理をせず早めに避難しましょう。
- ▶車での避難はできるだけ控える
  自動車での避難は緊急車両の妨げになり、避難所の駐車スペースも限りがありますので、できる限り控えましょう。また、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。
- ▶車が浸水したらすぐ車外へ！
  水深が約30cm前後に達すると、車のエンジンが停止し、水深と流速が増すと車ごと流される危険性もあります。
  車が浸水した場合は、すぐに外に出ましょう。

家庭での備蓄品と非常持ち出し品チェック

いざという時のために下記リストを参考に準備しましょう。
また、備蓄品の飲食物は保存期限に注意しましょう。

避難時は両手が使えるリュックが便利！！

▶備蓄品（最低3日分の準備をしておきましょう。できれば、7日分の備蓄を心がけましょう。）

- 食料・飲料水　□ 飲料水(1人1日3リットル)　□ 缶詰やレトルト食品　□ 栄養補助食品　□ インスタント食品
- 燃料など　□ 卓上コンロ　□ ガスボンベ　□ 固形燃料　□ ポータブルストーブ・燃料
- 生活用品　□ 毛布　□ 寝袋　□ 洗面用具　□ 鍋　□ やかん　□ バケツ　□ トイレットペーパー　□ 携帯トイレ　□ 使い捨てカイロ
- その他　□ ビニールシート　□ 新聞紙　□ 卓上ライト(予備の乾電池含む)　□ ガムテープ　□ ロープ　□ ポリタンク

赤ちゃんや介護を必要とするお年寄りなどがいる場合は、次のようなものも必要です。

▶赤ちゃんがいる場合

□ ミルク、ほ乳びん　□ 乳幼児用の薬　□ 離乳食、食器　□ 母子健康手帳　□ お尻拭き　□ 消毒剤　□ 帽子、防寒着　□ 紙おむつ　□ バスタオル　□ おんぶひも　□ ガーゼハンカチ　□ 衣類(着替え)

▶介護を必要とするお年寄りがいる場合

□ おかゆなどの食料品(介護食)　□ 障害者手帳、介護保険証など　□ 紙おむつ　□ 介護用品　□ 帽子、防寒着　□ お尻拭き　□ 衣類(着替え)　□ 常備薬

※介護の状態などに応じて備えてください。

▶女性用に準備

□ 生理用品　□ サニタリーショーツ　□ 水無しシャンプー　□ 下着　□ 除菌ジェル・スプレー　□ ハンドクリーム　□ 防犯ブザー　□ ウェットティッシュ　□ 歯磨きガム　□ ガムテープ　□ ポンチョ

実践！ローリングストック法

日常の食材のストックと災害用の食料品とを分けずに、常に少し多めに一定量の食料品を家に備蓄しておく方法をローリングストック法と言います。食料等を一定量に保ちながら、消費と購入を繰り返すことで、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることが目的です。

①古いものから使うこと　②使った分は必ず補充すること

▶非常持ち出し品（すぐに持ち出せるように、リュックなどにまとめておきましょう。）

- 貴重品　□ 現金　□ キャッシュカード　□ 預金通帳　□ 印鑑　□ 免許証　□ 健康保険証　□ マイナンバーカード
- 非常食　□ 飲料水(ペットボトル)　□ 栄養補助食品　□ 菓子類
- 応急医薬品　□ お薬手帳　□ 持病薬　□ 常備薬(風邪薬・傷薬など)　※感染症対策のため　□ ばんそうこう　□ 消毒液　□ マスク　□ 除菌シート　□ 体温計
- 生活用品　□ 衣類　□ 防寒着　□ 雨具　□ タオル　□ ティッシュ(ウェット)　□ 運動靴　□ 軍手　□ 帽子又は防災ずきん　□ ライター　□ ビニール袋　□ ラップフィルム
- その他　□ 携帯ラジオ　□ 携帯電話　□ 充電器　□ 懐中電灯　□ ホイッスル　□ 電池　□ 筆記用具　□ メガネ

わが家の「マイ・タイムライン」

避難にかかる行動予定を「マイ・タイムライン」と呼んでいます。下の図にあなたの避難のタイムラインを、家族それぞれの避難にかかる時間とあわせて記入してみてください。

・避難情報 ・気象情報 など	わたしと家族の行動	行動例（家族構成：父・母・兄(中学生)　祖父(70代)　わたし(小学3年)）
警戒レベル1　早期注意情報		テレビのデータ放送で情報収集を始める
		お兄ちゃんが携帯電話を充電する(30分)
警戒レベル2　大雨・洪水注意報　自主避難など注意の呼びかけ		お母さんが非常持ち出し袋を確認する(10分)
		みんなで避難経路を再確認する(5)分
大雨・洪水警報／氾濫警戒情報		お母さんが叔父さんに電話(5)分
警戒レベル3　高齢者等避難		避難開始（お母さん わたし お婆ちゃん）　避難にかかる時間(20)分　避難完了
土砂災害警戒情報／氾濫危険情報		
警戒レベル4　避難指示		避難開始（お父さん お兄ちゃん）　避難にかかる時間(10)分　避難完了
「警戒レベル4」までに全員避難！		
警戒レベル5　大雨特別警報／氾濫発生情報　緊急安全確保	この時点で危険な場所から避難を完了していない場合はその付近で、取り得る最大限の安全確保を図ること!!　安全を確保できるとは限らないので、警戒レベル4までに必ず避難を！	

メモ（例）非常持ち出し袋（玄関横納戸にあり）おじいちゃんメガネ忘れずに!!

▶わが家の避難方法

避難先によって、避難する時の方法や、避難にかかる時間は異なります。あらかじめ避難場所に応じた避難方法を確認しておきましょう。

- 避難場所が（　　）の場合
  - 避難の方法：□自動車　□徒歩　□(　　)
  - 避難にかかる時間：　　分
  - 避難のタイミング：(　　)
- 避難場所が（　　）の場合
  - 避難の方法：□自動車　□徒歩　□(　　)
  - 避難にかかる時間：　　分
  - 避難のタイミング：(　　)